






ルーフボックス 取扱説明書

はじめに

このたびは、カーメイト INNO ルーフボックスをお買い上げいただきましてありがとうございます。

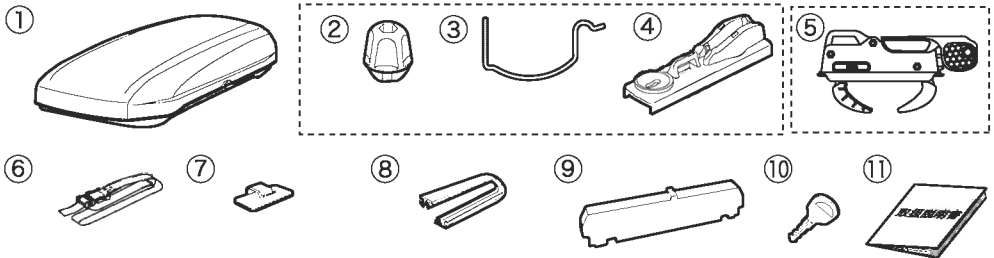
本品をお使いになる前には必ず本書をよくお読みください。
 本書は、お使いになる方がいつでも読むことができる場所に保管しておいてください。
 本品をゆずられる場合は、本書も併せてお渡しく下さい。
 ご不明な点がございましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

本書で使われている記号の内容は以下のとおりです。

-  **警告** 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。
-  **注意** 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。
-  **参考** 本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

部品内容を確認する

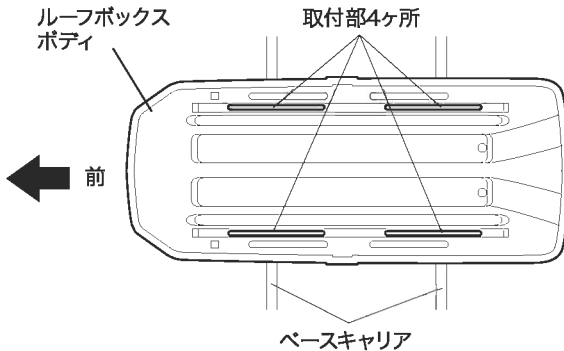
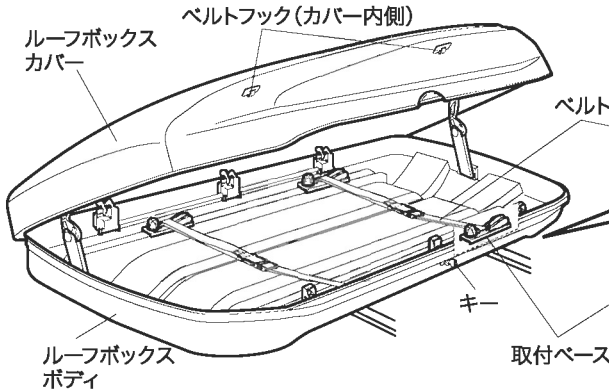
本品には、次の部品が入っています。内容が正しいかどうか確認してください。
 万一、不足部品がありましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。



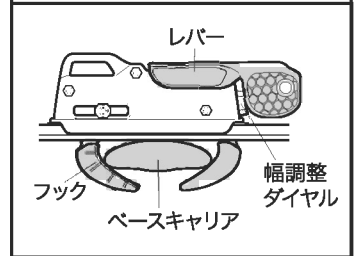
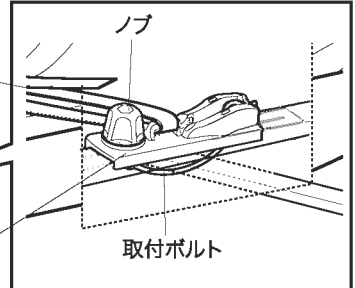
NO.	部品	数量					
		BR1200	BR1210	BR1250	BR1400	BR1450	BR1800
①	ルーフボックス	1	1	1	1	1	1
②	ノブ	4	4	—	4	—	4
③	取付ボルト	4	4	—	4	—	4
④	取付ベース	4	4	—	4	—	4
⑤	メモリークランプ	—	—	4	—	4	—
⑥	ベルト	2	2	2	2	2	2
⑦	ベルトフック	2	2	2	2	2	2
⑧	モール	1	1	—	—	—	—
⑨	サポートブロック	2	—	2	2	2	2
⑩	キー	2	2	2	2	2	2
⑪	取扱説明書(本書)	1	1	1	1	1	1

各部の名称

ルーフボックス

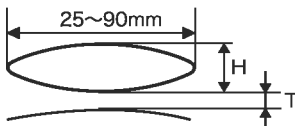


取付金具



取付金具の対応サイズ

■ 取付可能バーサイズ



H: 20~35mm

T: 屋根までの距離: 最低 20mm

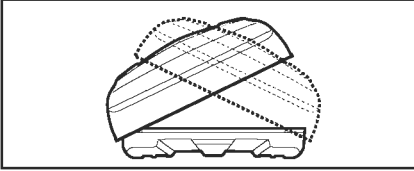
本品はINNO角型バーの他、自動車メーカー純正ベースキャリア/クロスバーに装着可能です。ベースキャリア/クロスバーは、車両に確実に取付けてください。

▲ 警告

本品を装着するキャリア/クロスバーは、十分な強度があることを車両又はキャリアの取扱説明書で確認してください。万一、強度が不十分な場合は、取付けしないでください。

開閉方法

デュアルオープン(両側開閉)

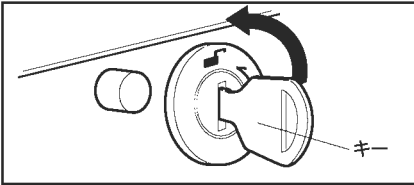



本品は左右両側から開閉可能です。

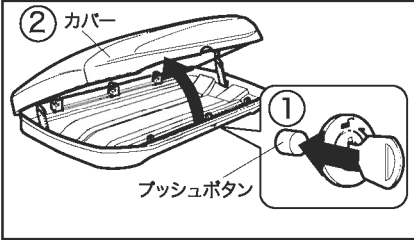
⚠注意

左右同時にカバーを開けないでください。必ず片方を完全に閉じてから反対側を開けてください。
カバーに貼付されているモールに無理な力をかけないでください。はがれたり、切れたりする要因となります。

カバーを開ける



1 キーシリンダーにキーを差込み、キーを  の方向に90°回します。



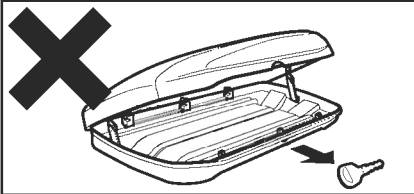
2 ①プッシュボタンを「カチッ」と音が出るまで押し込みます。② ルーフボックスのカバーを持ち上げ、全開にします。

📖参考

カバーが引っ掛かり、開けづらい場合は無理に開けようとはせず、一度カバーを閉め下に押付けてから再度カバーを水平に持ち上げてください。

📖参考

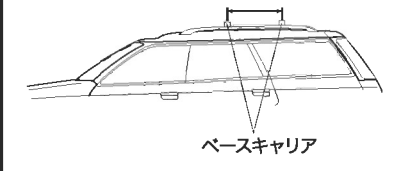
製品の構造上、カバーが開いた状態では、キーは抜けません。



取付方法

ベースキャリアを車両に取付ける

取付可能前後間隔
60~100cm
推奨 80cm



1 ベースキャリアを車両に正しく取付けます。

⚠注意

ベースキャリアの前後間隔は、60cm以上とってください。
ベースキャリアの前後間隔が狭いとベースキャリアに無理な力がかかることによりルーフボックスが脱落するおそれがあります。

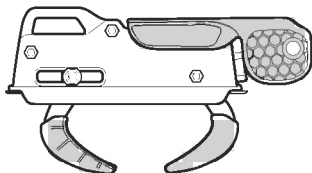
📖参考

ベースキャリアの前後間隔が調整できる場合は80cm程度に広げるとルーフボックスが安定し、車両への負担も少なくなります。

取付方法

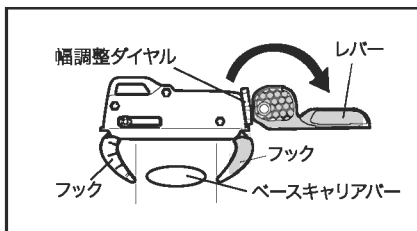
取付前の準備

メモリーランプ取付前の準備 (BR1250、BR1450)

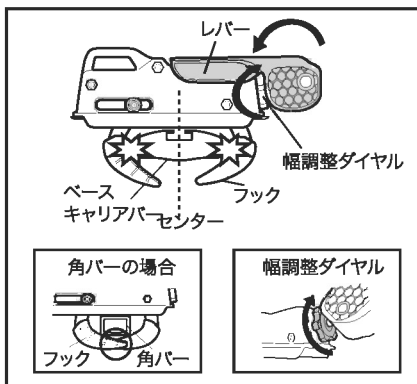


取付金具(メモリーランプ)

取付作業をする前に、直接ベースキャリアバーに合わせて調整してください。



1 レバーを開けて、ベースキャリアバーをフックではさむ。フック幅がせまい場合は、幅調整ダイヤルで広げる。



2 レバーを閉じて、幅調整ダイヤルを矢印の方向に回転させて、フック間センターとベースキャリアバーセンターが一致するように調整して締付る。

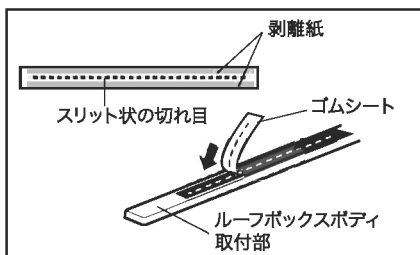
参考

2つのフック高が違う場合はセンターに調整されていません。フックが片当たりしていないか確認してください。片当たりをしていると、ズレてゆるむ場合があります。

参考

角バーの場合は、フック先端に近い位置になります。

BRP9使用時の取付前の準備 (BR1200、BR1210のみ)



取付作業をする前に、ルーフボックスの取付部(4か所)に合わせてゴムシートを貼付けます。

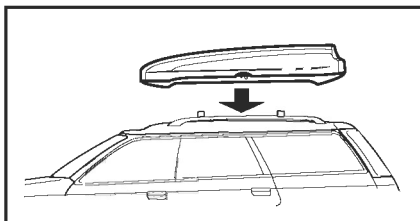
- 1** 取付穴の周りをきれいにする。
- 2** ゴムシートの剥離紙をはがし、取付穴を塞ぐように中心を合わせ貼付ける。

参考

貼付部に、水分、油分や汚れなどがあると剥がれやすくなります。

取付方法

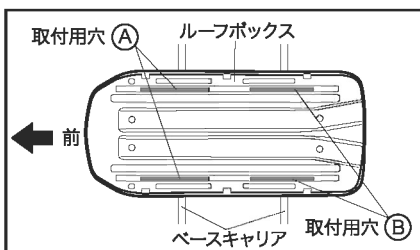
ルーフボックスの取付位置を決める



- 1** ルーフボックスをベースキャリアの上に仮置きします。

⚠警告

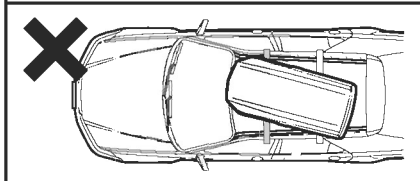
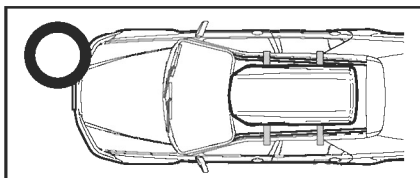
本品を装着するベースキャリアは、十分な強度があることを車両又はキャリアの取扱説明書で確認してください。
万一、強度が不十分な場合は、取付けしないでください。



- 2** 前側と後側のベースキャリアにルーフボックスの取付用穴 (A) と (B) が合うように調整して取付位置を決めます。

⚠注意

ルーフボックスがクルマの進行方向と平行になるように取付けてください。



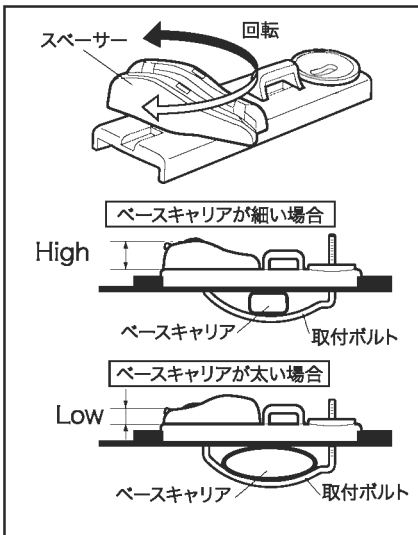
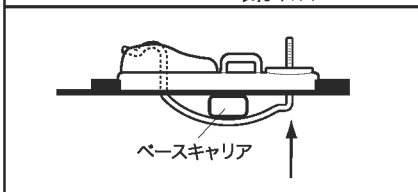
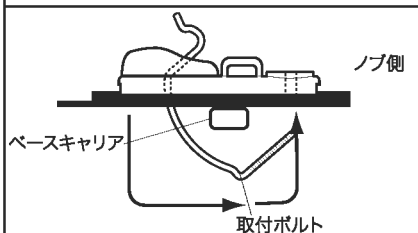
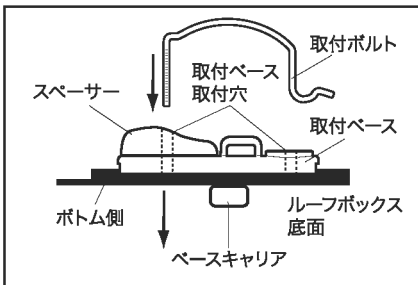
- 3** この時にリアゲートを開けて、当たらないか確認します。リアゲートが当たる場合はルーフボックスの位置をずらすか、ベースキャリアの取付位置を変更します。

📖参考

車種によってはベースキャリアの取付位置が変更できないなど、リアゲートとの干渉が避けられない場合もありますが、使用上は問題ありません。リアゲート開閉時はルーフボックスに当たないように注意してください。

ルーフボックスの取付け

メモリーランプ取付けの場合は、7ページの5になります。



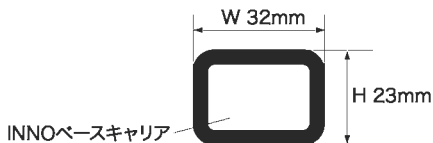
1 取付ボルトのネジ側を取付ベースのスペーサー側取付穴に通し、ベースキャリアを挟んでノブ側の取付穴に通す。

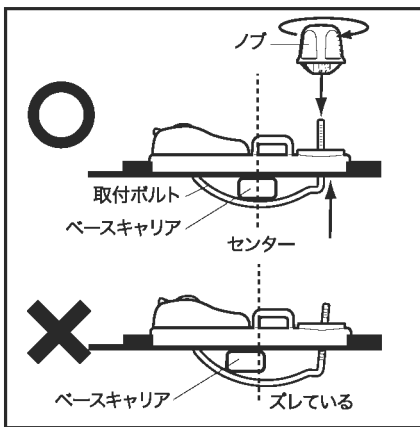
参考

- ベースキャリアとルーフのすき間がせまい場合は、ルーフボックス底面を少し持ち上げながら取付ボルトを通してください。

参考

- ベースキャリアが厚くて、取付ボルトがノブ側の取付穴に通らない場合は、一度取付ボルトを外したあとに、スペーサーを180度回転させて、再度取付ボルトを通してください。
- INNOベースキャリアをお使いの場合、設定はHighになります。





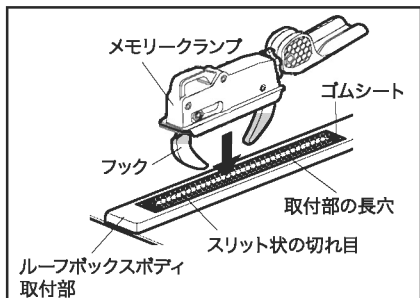
2 取付ボルトにノブを取付ける。

3 同様の手順で、残りの3か所にノブを取付ける。

4 ルーフボックスの位置を確認後に取付ボルトのRのセンターがベースキャリアのセンターと一致するように、各ノブを締付ける。

⇒ **8ページ** **取付後の確認** ⇨

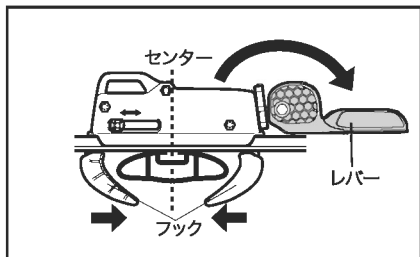
メモリークランプ取付方法



5 幅調整をしたメモリークランプを、フックがベースキャリアバーをはさみ込む位置になるように、取付部の長穴に差込む。

参考

- ゴムシートは、フックを差込むと部分的にカットされます。
- メモリークランプの向きはありませんが、ベースキャリアの位置により限定される場合があります。

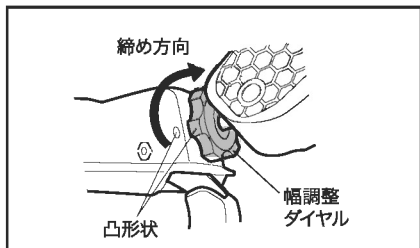


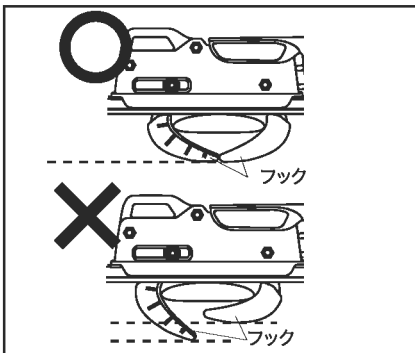
6 レバーを開けて、幅調整ダイヤルを矢印の方向に約2回転(目安)させてフック間をせまくする。ベースキャリアとフック間のセンターが一致していることを確認して、レバーを閉じてしっかりと固定する。レバーがゆるい場合は、さらに回転させてください。きつい場合は、逆回転させて調整してしっかりと固定する。

7 同様の手順で、残りの3ヶ所を固定する。

参考

- 幅調整ダイヤルを回転させる際は、本体と幅調整ダイヤルについている凸形状部を目安にします。
- 回転数は目安です。ベースキャリアバーの形状により調整が必要です。(調整方法は4ページ1番を参照)

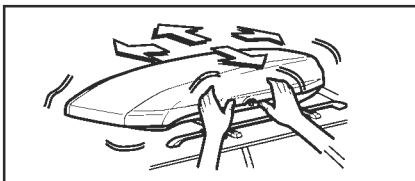




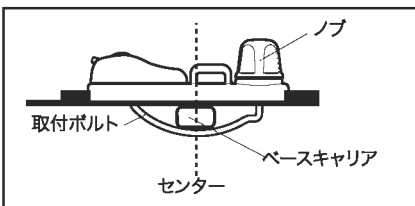
▲注意

フック高が違う場合はセンターに調整されていません。フックが片当たりしていないか確認してください。片当たりをしていると、ズレてゆるむ場合があります。再度、調整して締付けてください。

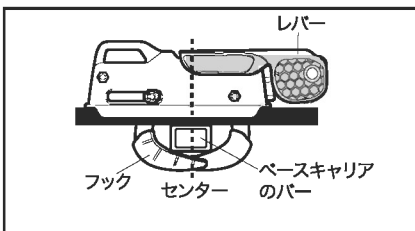
取付後の確認



1 ルーフボックスを前後左右にゆすり、レバーまたはノブのユルミによるガタツキがないか、キャリアに確実に固定されているかを確認する。ガタツキがある場合は、再度4ヶ所の取付部を「ルーフボックスの取付方法」手順に従って再度締付けます。



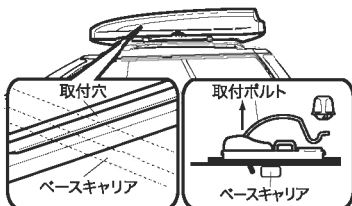
2 取付ボルトのRのセンターがベースキャリアのセンターと合っているかを確認します。ガタツキがある場合は、再度4ヶ所のノブを増締めする。



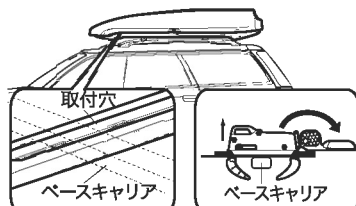
3 メモリーランプのフックが片当たりしていないことを確認する。フック間センターとベースキャリアのバーセンターが一致するのが正しい位置です。

ルーフボックスの取外方法

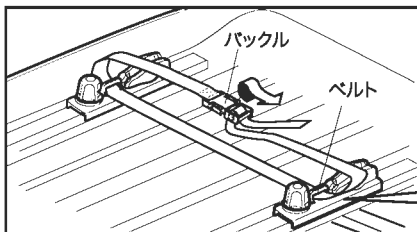
ノブを外し、取付ボルトをスペーサー側から引き抜く。



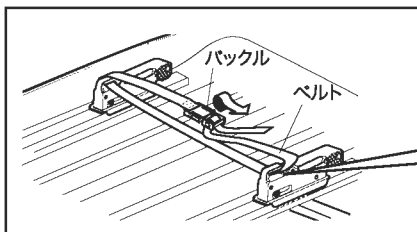
レバーを開け、メモリーランプをゆるめるようにボックスの長穴から引き抜く。



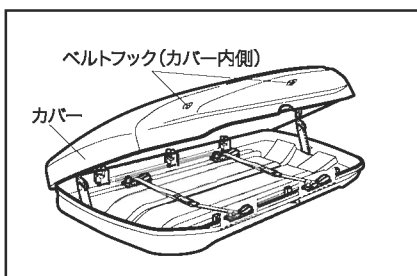
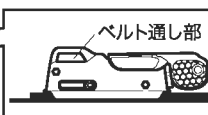
ベルト/ベルトフックを取付ける



1 取付ベースのベルト通し部にベルトを通し、ベルトをバックルに通します。



2 メモリークランプのベルト通し部にベルトを通し、ベルトをバックルに通す。

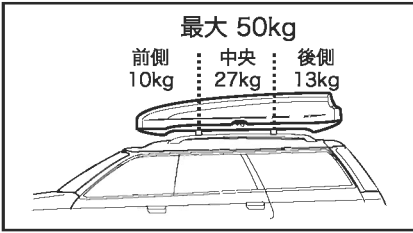


3 ルーフボックス付属のベルトフックをベルトの上方、カバー内側のベルトの掛けやすい位置に貼付ける。

参考

ベルトフックは貼付後、ベルトを掛けずに24時間放置するとしっかり付きます。

使用方法

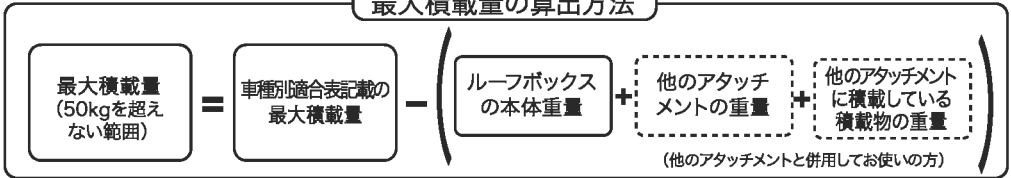


最大積載量は50kgです。
また、荷物は平らで均等に積載してください。特に、前側には10kgを超える荷物は積載しないでください。

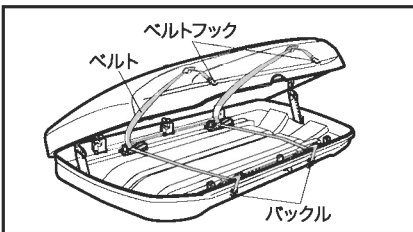
参考

- 50kg以上の荷物を積載したり、前側・後側だけに片寄って荷物を積載すると、ルーフボックスの破損や脱落のおそれがあります。
- 車種により最大積載量に制限がある場合があります。店頭の子種別適合表またはホームページにてご確認ください。

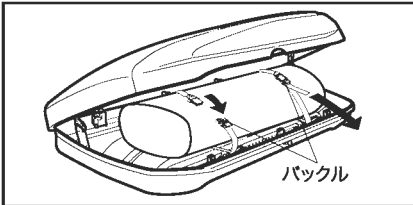
最大積載量の算出方法



荷物を積載する



1 ベルトのバックルを外し、ベルトをベルトフックに掛けます。



2 ベルトフックに掛けたベルトを外し、バックルをはめてベルトを締め付けます。

警告

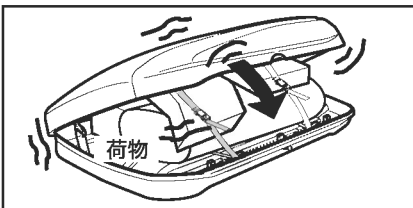
荷物を積載して走行する場合は、必ず荷物をベルトで固定してください。

参考

荷物の固定が充分でないと、走行中に荷物が移動して、カバーが開きにくくなる場合があります。その場合はカバーを下に押し下げながらボタンを押してください。

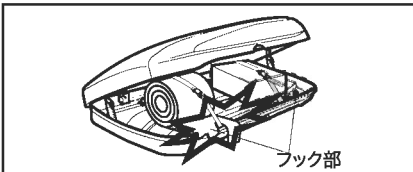
注意

荷物を入れすぎた状態で無理にカバーを締めると、カバーが確実に閉まらなかったり、本品や荷物が破損する恐れがあります。



注意

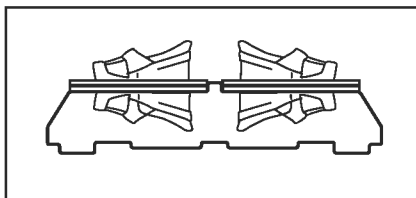
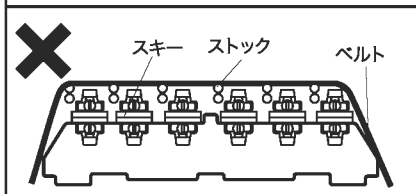
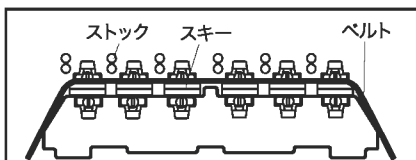
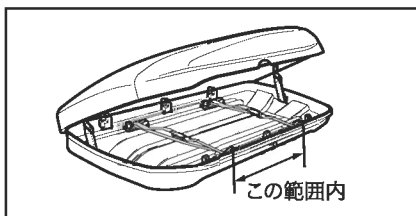
カバーを閉める際に、フック部に荷物を挟まないようにしてください。



サポートブロック使用方法

参考

積載物の形状により積載できない場合は、サポートブロックを使用せずに積載してください。また、最大積載量も変更されます。



1 サポートブロックは、ルーフボックスのボディのくぼみがない範囲に設置できます。

注意

サポートブロックは取付ベースの上には設置できません。

スキの積載方法

左右のスキーを組合わせて積載します。ストックはスキーとスキーの間や空いているところに積載します。

積載可能台数	スキー・ストック各6セット
--------	---------------

注意

ストックを積載した後、ベルトを締付けると、ストックが損傷するおそれがあります。スキーをベルトで締付けた後にストックを積載してください。

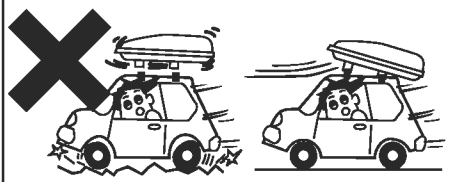
スノーボードの積載方法

サポートブロックの上にスノーボードを積載する。

2 ベルトフックに掛けたベルトを外し、バックルをはめてベルトを締付ける。

警告

法定速度以下での走行



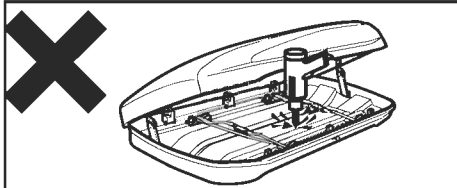
積載時は必ず法定速度以下の速度で走行してください。さらに、強風時や悪路では充分速度をおとして走行してください。

カバーは確実に閉める



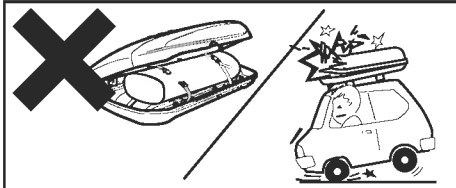
カバーは確実に閉めてください。カバーが走行中に開き、荷物が脱落したり、風圧によりルーフボックスが破損・脱落するおそれがあります。

改造禁止



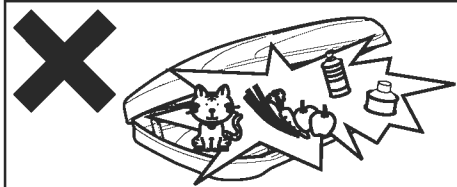
穴を開けるなどの改造をしないでください。

ベルトで固定してください



荷物は必ずベルトで固定してください。急ブレーキなどで荷物やルーフボックスが破損したり、荷物が飛び出す恐れがあります。

積載禁止物

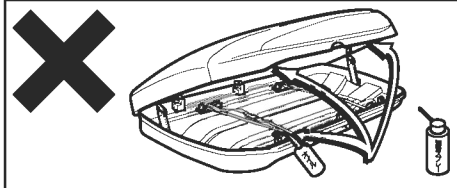


右記のものは積載しないでください。

1. 高圧ガスを使用した各種スプレー缶
2. 可燃性のあるガソリン、白灯油など
3. 精密機器
4. 生き物(ペットなど)
5. 生もの(野菜など)

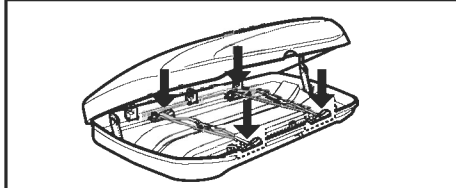
ルーフボックスは直射日光にあたることにより、内部が高温になります。上記の物を積載すると、爆発や火災、脱水症状による死亡、高温による損傷や変形、腐敗のおそれがあります。

油・シンナー(塗料含む)など使用禁止



潤滑スプレー/油/グリス/シンナー/洗剤等の種類によっては、ルーフボックスの素材が劣化し、ルーフボックスが破損・脱落するおそれがあります。カギ/ヒンジへの注油はやめてください。

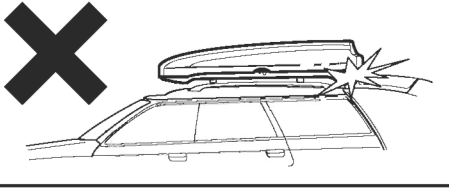
ユルミ確認



走行前に4ヶ所の取付部にユルミがないか確認してください。ユルミがある場合は増締めしてください。

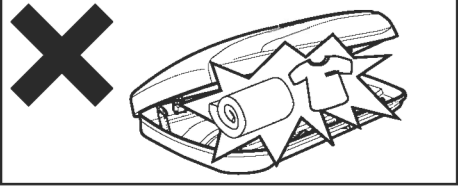
⚠ 注意

リアゲート注意



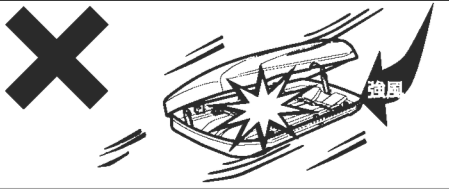
リアゲートやトランクを開ける時は、ルーフボックスが当たらないように注意してください。

完全防水ではありません



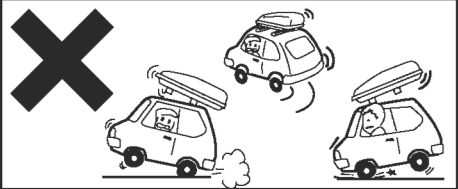
ルーフボックスは防水構造ではないので、強い雨などにより荷物が濡れるおそれがあります。

強風時の開閉注意



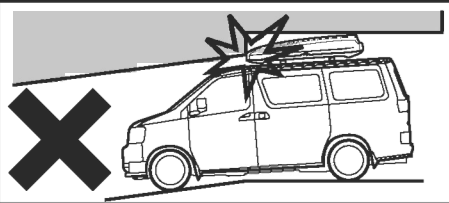
突風・強風時にルーフボックスの開閉を行うと、ルーフボックスが破損したり、身体をはさまれて、ケガの原因になるおそれがあります。

急動作は避けてください



急発進・急ハンドル・急ブレーキはなるべく避けてください。キャリアとルーフボックスの取付部がずれて、車両や製品が損傷するおそれがあります

車高注意



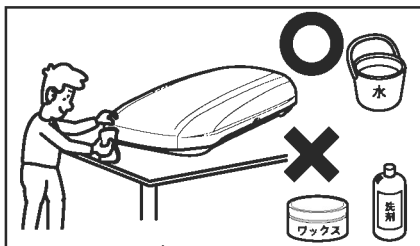
キャリア装着時は、車高が高くなっておりますので、注意して走行してください。

洗車機の使用禁止



洗車機にかける時は、キャリアを外してください。

日常のお手入れ/保管方法

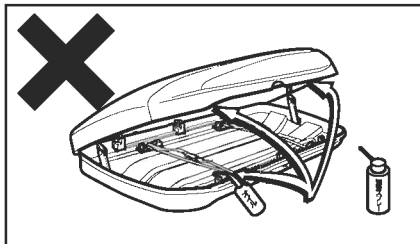


ルーフボックスが汚れた場合は、水洗いしてください。

警告

洗剤・ワックス使用禁止

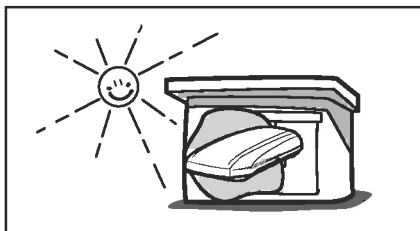
ルーフボックスを洗う場合は、洗剤・ワックスを使用しないでください。洗剤・ワックスの種類によってはルーフボックスの素材を劣化させるおそれがあります。



警告

油・シンナー（塗料含む）など使用禁止

潤滑スプレー、油、グリス、シンナー、洗剤の種類によっては、ルーフボックスの素材が劣化し、割れなどが発生することによりルーフボックスが脱落し、後続車や人を事故に巻き込むおそれがあります。カギ・ヒンジへの注油はやめてください。



長期間使用しない場合は、ベースキャリアから外して各部を点検して、直射日光の当たらない場所に保管してください。

参考

冷暗所保管（紫外線注意）

ルーフボックスの素材は紫外線により徐々に劣化していきます。長期間使用しない場合は、直射日光、高温、多湿を避けて保管してください。

点検方法

- ルーフボックスに亀裂や破損がないか点検する。もし亀裂や破損があれば使用しないでください。
- 取付ボルト、取付ベース、ノブが変形、破損していないか点検する。もし変形、破損していれば交換してください。
- キー/取付金具などの小物部品は、まとめてビニール袋に入れて紛失ないように保管してください。

純正補修パーツのご案内

本品には下記の純正補修パーツがあります。お求めの際は、キャリアを購入された販売店にパーツまたはパーツ名を指定してご注文ください。

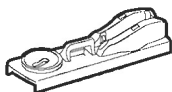
参考

- 本書に記載される価格には消費税(5%)を含んでいます。
- 本品及び純正補修パーツの仕様と外観は改良のため予告なく変更することがあります。

----- (各1個) -----
取付セット ISP269 ¥1,050(税込)



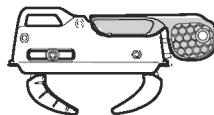
ノブ



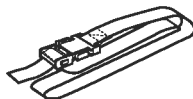
取付ベース



取付ボルト



メモリークランプ(1個)
¥2,625(税込)



ベルト2.5m(2本1組)
ISP952 ¥1,260(税込)



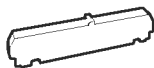
ベルトフック(2個1組)
ISP682 ¥168(税込)



キー(1個)
¥840(税込)
キーNO.を
確認してください。



取扱説明書(一部)
¥315(税込)



サポートブロック(2個1セット)
ISP280 ¥5,880(税込)



モール(1本)
ISP270 ¥840(税込)



ゴムシート(1枚)
¥630(税込)

お問い合わせ先

本品についてのご不満、ご要望、ご意見などがありましたら、下記の窓口にお問い合わせください。なお、誤った取付けや使用、改造しての使用、台風等の天災による事故などの責任は一切負いかねます。

お問い合わせ窓口：カーメイトサービスセンター

ホームページ：<http://www.carmate.co.jp/toi/support/>
TEL.03-5926-1212(代表) FAX.03-5926-1218

〒171-0051 東京都豊島区长崎5-33-11